

外郭団体の見直しに向けた取組方針について（令和7年度末時点）

団体名	公益財団法人 堺市文化振興財団	所管局・部・課	文化観光局 文化国際部 文化課
取組方針			
フェニーチェ堺の次期指定管理者選定を公募により実施			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績		実施状況
次期指定管理者による管理運営を開始 （令和6年度）	[令和3年度] ・次期指定管理者公募に向け、他都市の事例調査等を行い、仕様書の内容や適正な指定管理期間等を検討。 [令和4年度] ・令和5年度の公募に向けて、募集要項や仕様書、選定基準等について、堺市文化観光局指定管理者候補者選定委員会において審議を実施。 [令和5年度] ・次期指定管理者を公募し、公益財団法人堺市文化振興財団を代表団体とするフェニーチェ堺共同事業体が選定され、基本協定を締結。 [令和6年度] ・基本協定書等に基づき、適切に指定管理業務を履行。		実施済
取組方針			
地域文化会館の指定管理業務について、地域の文化振興のマネジメント、コーディネートを行うために、必要な範囲や、民間事業者等の参画意欲を見極め、団体の参画のあり方を検討			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績		実施状況
地域文化会館の指定管理業務について、団体の参画のあり方を検討（令和6年度）	[令和4年度] ・公益財団法人堺市文化振興財団のみならず、民間事業者等の指定管理業務への参画意欲も喚起できるよう、各施設のPR手法等を検討。 [令和5年度] ・令和6年度の公募に向け、本市文化芸術推進計画等に基づき求める事業の方向性や目標、指定管理料等について決定。また、公益財団法人堺市文化振興財団において参画の方針を検討。 [令和6年度] ・公益財団法人堺市文化振興財団が指定管理を行っていた東文化会館、美原文化会館、梅文化会館について、次期指定管理者を公募し、梅文化会館については公益財団法人堺市文化振興財団を代表団体とする梅文化会館共同事業体が選定され、東文化会館、美原文化会館については指定管理者が変更となった。		実施済
取組方針			
各地域文化会館の指定管理者や文化芸術団体等との連携による文化振興に向け、文化芸術の支えとなるコーディネートを担う専門人材を育成			
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績		実施状況
アートマネジメントの知識を有する人材を育成 （令和3年度）	[令和3年度] ・アートマネジメントの知識を有する人材を採用し育成。 [令和4年度] ・アートマネジメントの知識を有する人材を活用し、指定管理者内のコーディネートを担う専門人材を育成。 [令和5年度] ・アートマネジメントの知識を有する人材と堺アーツカウンシルが連携し、市内公共団体や施設で文化芸術事業等のコーディネートを担う専門人材育成のためのワークショップを実施。 [令和6年度] ・アートマネジメントの知識を有する人材と堺アーツカウンシルが連携し、令和5年度よりも実施対象者を増やして、市内公共団体や施設で文化芸術事業等のコーディネートを担う専門人材育成のためのワークショップを視覚聴覚障害者センター・子育てひろば・こども食堂で実施。 [令和7年度] ・令和6年度に引き続き、文化芸術事業等のコーディネートを担う専門人材育成のためのワークショップを実施。		実施済

取組方針		
自主財源の確保に向け、魅力ある自主公演の実施による収益確保や、企業、市民等からの寄附金や協賛公演を募るほか、アフターコロナ期においてもオンライン公演の導入を検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
自主財源の確保に向けた取組及びオンライン公演試行（令和3年度）	[令和3年度] ・クラウドファンディングによる寄附の募集。（支援者 388人 収入 5,221千円） ・謝礼金収入の確保に向けた講師派遣の実施。（令和4年度も継続） （令和3年実績 7件 522千円 令和4年度実績 22件 1,267千円） ・オンラインによる落語公演の実施。 [令和4年度] ・企業の協賛公演として3公演を実施し、財源を確保。（収入 12,873千円） [令和5年度] ・企業の協賛公演として2公演を実施し、財源を確保。（収入 3,290千円） ・職員の講師派遣等を行い、謝礼金等対価を徴収。（実績：8件 377千円） [令和6年度] ・企業の協賛公演として4公演を実施し、財源を確保。（収入 7,395千円） ・職員の講師派遣等を行い、謝礼金等対価を徴収。（実績：7件 687千円） [令和7年度] ・企業の協賛公演として8公演を実施し、財源を確保。（収入 1,075千円） ・職員の講師派遣等を行い、謝礼金等対価を徴収。（実績：27件 2,277千円）	実施済